

図書館からのお知らせ

1. 11月の開館案内

11月の開館

		開館時間	閉館時間
1	金	9:10~17:50	11:30~12:30
2	土	10:30~12:30	
5	火		
6	水	9:10~17:50	11:30~12:30
7	木		
8	金		
9	土	10:30~15:30	
11	月		
12	火		
13	水	9:10~17:50	11:30~12:30
14	木		
15	金		
18	月		
19	火		
20	水	9:10~17:50	11:30~12:30
21	木		
22	金		
25	月		
26	火		
27	水		
28	木		
29	金		
30	土	10:30~15:30	

(注：記載のない曜日は閉館です)

読書推進 月間 特大号！

2. 新着図書の紹介

たくさんの新着図書から図書館員の一押しを紹介します。

- ・本当に危ない闇バイトの話 廣末登[他]監修



知らぬ間に犯罪行為をさせられる「闇バイト」が広がっている。一度手を染めたら簡単にはやめられない恐怖のバイトに、どうしたら誘われずに済むのか。マンガで事例を紹介しながら、闇組織の手口を解説する。

- ・「色でよみとく心理学」

ポーポー・ポロダクション(著)

「2番目に好きな色」から「本当の自分」が見えてくる！ 1色だけでなく、「2つの好きな色」からよりくわしい性格をよみます。他にも色にまつわる様々な事柄を、色彩心理学をベースにわかりやすく解説します。



- ・「関西人はなぜ「〇〇電車」というのか」

松本泉(著)



阪急電車、阪神電車、京阪電車、南海電車、近鉄電車。「〇〇電車」の愛称で関西人から親しまれる“五大私鉄”は、100年に渡る熾烈な争いを繰り広げてきた！ 知れば、関西の鉄道が、関西のことが、もっと好きになる！

- ・「「擬洋風建築」のひみつ」

擬洋風建築のひみつ研究会(著)

幕末から明治初期にかけて、日本の大工たちが従来の技術を用いて各地に建設した西洋風の建築「擬洋風建築」。その歴史について分かりやすく解説するとともに、全国各地で見られる擬洋風建築スポットを紹介しています。



4. 11月は読書推進月間です!!



今年度も、11月を本学の読書推進月間とし、図書館では様々なイベントを企画しています★

イベント内容

- ・読書キャンペーン
期間内(10/17~11/30)に「卒業までに読もう100冊」のうち1冊以上を借りてくれた貸出冊数上位数名に賞品贈呈！
- ・図書館×ゲーム - 脱出ゲーム「失われた題名を求めて」
図書館がなんと脱出ゲームの会場に……!? 参加用紙は館内にて配布中★ 脱出者には常翔グッズ贈呈！

5. 「卒業までに読もう100冊」特集

常翔中高の先生方から中学生・高校生にお勧めの図書をそれぞれ100冊ずつ選出していただいた「卒業までに読もう100冊」！ 今回の読書キャンペーン参加条件にもなっているリストより一部をご紹介します。

中学・高校 共通掲載

- ・「モモ」 ミヒヤエル・エンデ (著)



時間におわれ、人間本来の生き方を忘れてしまった現代の人々。このように人間たちから時間を奪っているのは、実は時間泥棒の一味のしわざなのだ。少女モモは、時間をとるもどしに「時間の国」へ。

- ・「コンビニ人間」 村田沙耶香 (著)

コンビニのバイト歴18年目の古倉恵子。夢の中でもレジを打ち誰よりも大きくお客様に声をかける……現代の実存を軽やかに問う話題作。



- ・「阪急電車」 有川浩(著)



電車は、人数分の人生を乗せて、どこまでもは続かない線路を走っていく——片道わずか15分。そのとき、物語が動き出す。ほっこり胸キュンの傑作長篇小説。

- ・「星の王子さま」 サン＝テグジュペリ (著)

サハラ砂漠のまんなかで乗っていた飛行機がこわれてしまった。人の住む場所から遠くはなれた砂漠で、ぼくは小さな声を聞き目をさました。「おねがいします……羊の絵を描いてくれよ！」



高校

- ・「「サバを読む」のサバの正体 NHK気になることば」 NHKアナウンス室 (著)



私たちが普段使っている日本語には、実は多くのナゾが隠されています。全110の疑問にNHKアナウンス室が挑戦！ 人気番組から誕生した、変化する「ことば」の面白さを実感できる本。

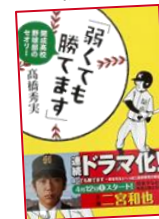
- ・「東大で教えたマネー学」 鈴木博毅 (著)

現代を生き抜くための社会の「暗黙知」、お金との賢いつき合い方を伝授します。東大で語られた知恵のエッセンスが、いまここに！



中学

- ・「「弱くても勝てます」開成高校野球部のセオリー」 高橋秀実 (著)



独創的な監督と下手でも生真面目に野球に取り組む、超進学校の選手たち。思わず爆笑、読んで納得のとびきり面白いノンフィクション！

- ・「ことばの力しゃべる・聞く・伝える」 川崎洋 (著)

ことばには、人びとの心を愉かにしたり、怒りや悲しみを和らげたり、ときには人を突き動かすほどの力があります。詩人である著者が豊かなことばの世界へ導く1冊。



→他多数！ お探しの本が見つからないときはカウンターまで📖

3. 2025年版赤本所蔵について

2025年版赤本については、随時「蔵書検索システム」(OPAC)の新着案内でお知らせしています。なお、2025年版の多くは北館9F職員室に置いています。2024年版以前の赤本もOPACで所蔵をチェックできます。不明な点があれば、図書館カウンターに申し出てください。受験シーズンの前にチェックして、早めに受験対策に役立ててください!!



6. 図書委員ビブリオバトルチャンプ本&奨励賞本紹介

読書月間のプレイベントとして放送で開催された、生徒会図書委員によるビブリオバトルの結果発表&紹介図書です！ 投票にご協力いただきありがとうございました🌸

チャンプ本

「人間にとって教養とは何か」 橋爪大三郎 (著) 高3生紹介★



奨励賞本

「5秒後に意外な結末 ミノタウロスの青い迷宮」 桃戸ハル (著) 中3生紹介★

